

仲良くジャガイモ植え

利用者と一緒にジャガイモ植えを楽しむ保育所児



「モを植えましょつ」と小さな手で畑作業を始めた。

用意した種芋は男爵芋とキタアカリ。野菜作りや園芸が趣味のおじいちゃん、おばあちゃんが作業を手助けし、子どもたちがうねに沿って一つ一つ並べて黒土で覆い、「早く大きくなつてね」と願いを込めた。(伊藤教雄)

洞爺湖

洞爺湖町清水の複合型老人福祉施設「ふるりの丘総合福祉館」は19日、町内の保育所児を招き、利用者を交えてジャガイモ植え交流

ふるりの丘
総合福祉館

利用者と保育所児

会を開いた。

同施設に入居する養護老人ホーム幸生園とケアハウスふるりの丘の利用者が参加。本町保育所の幼児35人が施設敷地内の菜園を訪れ、「仲良くジャガイ